

大阪大学 歯技会 会員だより

No.85
発行所 〒565-0871 吹田市山田丘1-8
大阪大学歯学部附属歯科技工士学校同窓会
阪大歯技会
TEL 06-6879-2285
発行責任者 指輪光良
編集責任者 吉川昇平



平成 20 年度

評議員会・総会並びに

技工研究談話会開催される

去る平成 20 年 7 月 6 日 (日) 大阪大学中之島センター (北区中之島) において平成 19 年度大阪大学歯技会定例評議員会が開催され、その後第 27 回技工研究談話会並びに平成 19 年度大阪大学歯技会定例総会が同時に開催された。

評議員会は議長に榎原秀典氏(第二十期)が選出され、
第 1 号議案 平成 19 年度事業報告承認の件
第 2 号議案 平成 19 年度決算報告承認の件
第 3 号議案 新会長・監事選出の件
第 4 号議案 平成 20 年度事業計画承認の件
第 5 号議案 平成 20 年度予算案承認の件
第 6 号議案 その他
以上 5 つの議案が上程された。第 1 号議案では、対外交流として平成 19 年 9 月仙台での日本歯科技工学会学術大会の開催に合わせ、第 3 回国立歯科技工士学校同窓会連絡会が行われたとの報告があった。連絡会では各学校の大学化へ向けての現状報告とともに同窓会の活動状況についての情報交換を行い。今回は今年 11 月の国際技工学会にあわせ、大阪で開催するとの報告があった。第 2 号議案の決算報告では、昨年度会費納入率が大幅に減少したことに対して「会費納入率低下の緊急事態宣言」を発表し、各期評議員を軸に督促運動の推進をした結果納入率が大きく改善し、例年並みの会費収入を確保できたとの報告があった。同窓会の安定した維持運営のため、

安定した会費納入を維持するために取り組んでゆくの、評議員はじめ会員各位の協力をお願いしたいとのことであった。

又、本年度現執行部の任期が切れるのにもない、3 号議案として新会長及び監事の選出が行われその結果、会長に指輪光良氏(第 20 期)、監事に田中淳三氏(第 1 期)森正文氏(第 11 期)が選出された。
第 6 号議案では平成 16 年度から 19 年度までの一般会計決算の推移が報告された。以上 1 号議案から 6 号議案まで順次審議承認された。

第 27 回技工研究談話会

評議員会に引き続き阪大歯技会第 27 回技工研究談話会が開催された。今回は現在注目を集めているジルコニアの CAD/CAM システムについての講演が行われ、株式会社ノリタケデンタルサプライの名倉氏、次にパナソニックデンタル株式会社の田端氏から酸化ジルコニアを使用する臨床上のメリットや修復物の製作過程はじめ、関連する各社の製品の特徴について詳細な説明があった。会場は一般会員のほかに研修生や学生も多数参加し、活発な質疑応答が行わ

最後に退任のあいさつで渡辺会長は、2 期 6 年を振り返って「本年度定時総会にて本科 21 期生指輪光良氏に会長職を継承いたしました。私たち執行部が 2 期 6 年間歯技会を無事に運営出来ましたが、会員各位のご理解とご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。本年度就任された三役、理事各位に敬意を表し、今後は新執行部の活動を皆様とともに支援していきたいと思いますので、今後とも宜しくお願いたします。」と無事に任期を終え他感謝を述べられた。

その後総会が開催され、評議員会で承認された第 1 号議案から 6 号議案までが順次報告され、改めて新会長・監事の紹介が行われ、新・指輪会長から新しい執行部のメンバーが紹介された。

1面より続く

その後同中之島センター9階のサロンに会場を移し、懇親会・新入会員の歓迎会が行われた。談話会に参加した研修生や学生も多く参加しわずかな時間であったが例年以上に活気のある和やかな懇親会となった。

新会長挨拶

指輪光良
(第20期)

大阪大学歯技会会員の皆様におかれましては、ご健勝にて、ご活躍の

『会員だより』本号では事業・決算報告、事業・予算計画等をまとめて会員各位にご報告致します。

こととお慶び申し上げます。平素は同窓会に對しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。この度、同窓会の会長という重職を引き継ぐことになりました。21期の指輪光良でございます。ただただその責任の大きさを痛感しております。前任の渡辺会長時代に始められた同窓会基本理念であります「永続的運営」「集う」「人材育成」を引き続き継承し、任期の3年間より良い企画・運営をして参りたいと考えております。そのためにも執行部理事、各期評議員、母校、病院技工室、そして会員各位がそれぞれの能力と特性を十分に活かしつつ相互連携を図り、同窓会運営に携わっていただくことが重要であろうかと考えております。そのために、以下の基本方針であります1大阪大学歯技会会誌の発刊、2学術活動の充実、3健全で公平な財政運営、4会員親睦の推進、5対外交流の継続、6人材の発掘を定め、実行して参ります。まだまだ若輩者の小生故、皆様方の寛大なるお心とお力添えを切に願いつつ、何卒ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。さて、大変厳しい社会情勢の中にあつて歯科医療とともに歯

科技工業界も厳しい見通しが指摘されておりますが、同窓会がこの難問を解くことは至難の業であります。しかしある意味において大きなチャンスと考えるべきだと思います。次世代の若者に対して、何よりも国民の健康に寄与する歯科技工の魅力と技術と学識を伝承し教示していくことが、われわれの使命であり努力する目標であると考えたいです。いかがでしょうか？もちろん政治的な力も必要だとは思いますが、きつと明るい未来がやってくると思いたいですね。ところで、同窓会の財政は引き続き大変緊迫しております。未納会費のある方は分割でも結構ですので、早急にお振込みお願い致します。

最後になりましたが、任期3年間無事職務が果たせることを願いつつ、会員皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。先ずは書面にて会長就任の挨拶を申し上げます。

平成20年度
新入会員名簿
【本科第47期生】

掲載省略

平成19年度事業報告

- 1、大阪大学歯技会誌29号の発行
- 2、健全で公平な財政運営
- 3、会員親睦の推進
- 4、対外交流の継続
- 5、人材の発掘

▼役員行事

第3回国立歯科技工士学校

同窓会連絡会 (9月 日)

於・仙台南歯科技工学会会場

▼委員会事業

【学術】

第26回技工研究談話会

於・中之島センター

平成19年6月17日

【福祉】

新入会員歓迎会

於・中之島センター

平成19年6月17日

【広報】

会員だよりの発行

平成19年7月

大阪大学歯技会誌第29号発行

平成19年12月

【会計】

会費徴収の推進「会費納入率低

下の緊急事態宣言」

【組織】

会員名簿の発行

平成20年度事業計画

《基本理念》

大阪大学歯技会は、永続的な同窓会の運営を目指すため、それぞれの分野の特性と能力を十分に活かしつつ、相互連携の強化を図り、同窓会に貢献する。そのために組織の活性化の強化に取り組み、「人材育成」を促進させる。

その結果会員全体の「集う」ことが発生し、「同窓会運営」に大きく貢献するものと考ええる。そして以下の基本方針を定め、実行する。

《基本方針》

- 1、大阪大学歯技会会誌30号発行
- 2、学術活動の充実
- 3、健全で公平な財政運営
- 4、会員親睦の推進
- 5、対外交流の継続
- 6、人材の発掘

▼役員事業

第4回国立歯科技工士学校

同窓会連絡会

於：大阪国際技工学会会場

▼委員会事業

【学術】

第27回技工研究談話会

於・中之島センター

平成20年7月6日

【福祉】

新入会員歓迎会

於・中之島センター

平成20年7月6日

【広報】

会員だよりの発行

平成20年8月

大阪大学歯技会誌

第29号発行

平成20年12月

【会計】

会費徴収の推進

平成20年4、8、12月

【組織】

会員名簿の発行

学術委員からのご連絡

『平成21年度技工研究談話会講演演題及び会誌第30号学術論文公募について』

平成21年6月に予定しております技工研究談話会にて発表、又は12月発行予定の第30号会誌に掲載。

テーマ) 歯科学全般とその周辺学識
選考) 募集が多数の場合は学術委員で選考いたします。

締め切り) 随時受け付け

申し込み&

問い合わせ) 学術担当理事

町 博之 (第23期)

全国国立技工士学校
同窓会懇親会の
お知らせ

国際技工学会に
合わせて開催致します。

予定日;11月22日(土)20:30~

参加お申し込み、お問い合わせは専務理事 吉川まで

TEL:072-777-3773(内線 3942)又は 090-5898-0500

会計からのお願い

～会員の皆様へ～

平素より会費徴収にご理解とご協力を
頂きありがとうございます。

さて、同窓会では安定かつ永続的な運
営のため、健全財政の推進を掲げ会費
納入率の向上を目指しています。未納
会費のある会員の方は会費の趣旨をよ
くご理解いただき、一日でも早く完納を
お願いいたします。

《郵便振込先》

大阪 00950-5-56805

<会費年額> 2,000円

住所・氏名・期別を明記してください。

(振込用紙は歯技会誌にも
綴じ込んでいます)